

地域安全ニュース

発行所：鹿屋・垂水地区防犯協会 TEL 44-0110(内線273)

年末・年始地域安全運動(年末・年始特別警戒)を実施 平成30年12月10日(月)～平成31年1月10日(木)

運動の趣旨

年末年始は、市民の皆さんの活動や物流が活発となり事件・事故の多発が懸念されます。そこで当地区防犯協会では、警察と地域安全モニター、防犯ボランティア団体及び関係機関・団体などの協力を得て「年末・年始地域安全運動」を実施します。この運動は、市民の皆さんの安全安心な生活を確保するため、積極的な地域安全運動を行うことにより、市民の皆さんに対して地域安全意識の向上啓発を図り、各種犯罪及び事故を未然に防止することを目的としています。

なお、鹿屋警察署では、この期間中、「年末・年始特別警戒」が実施されます。

活動の重点は、

- 1 犯罪の未然防止
- 2 子供と女性の犯罪被害防止及び高齢者の安全対策
- 3 交通死亡事故の抑止、飲酒運転の根絶及び暴走族取締り
- 4 雑踏事故の防止
- 5 テロの未然防止及び不法滞在者対策 です。

また、この機会に皆さんの自宅や職場での防犯体制の見直しを行い、年末年始における犯罪などの未然防止に努めましょう。



歳末は、何かと慌ただしくなり、身のまわりの犯罪に対する警戒心がおろそかになりがちです。平穩に新年を迎えるためにも、地域ぐるみで自主防犯意識を高め、「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと、事件事故のない安全で住みよい地域づくりの実現のために市民の皆様のご協力をお願いいたします。

鹿屋中央高等学校で防犯診断を実施

鹿屋警察署では、自転車などの盗難防止の一環として、10月17日(水)、鹿屋中央高等学校において同校生徒約20人及び寿地区地域安全モニター3人と合同で、同校の駐輪場にて自転車及び原付バイクの防犯診断を実施しました。

当日は、警察官の指導を受けながら、生徒が中心になって防犯登録、「2重ロック」及び「施錠状況」などに関する有無のチェックを実施しました。警察では、盗難防止に「2重ロック」の推奨を進めていますが、未だに、盗難に遭う自転車の約8割が無施錠となっています。生徒たちは、今回の防犯診断を通じて、全生徒に鍵かけの励行と自転車の「2重ロック」を呼びかけるとともに、鍵かけの意識付けになればと話していました。



(警察官による指導)



(防犯診断の様子)

一般住宅の防犯診断を実施

11月15日(木)、鹿屋市の南部地区において、一般住宅の空き巣、強盗などの被害防止及び防犯意識の向上を目的として、鹿屋市防犯協会、警察、行政及び町内会を中心に約20人が4班に分かれて、南部地区南町内会の約70世帯を巡回し防犯診断を実施しました。

参加者は、一般住宅の玄関、ベランダ、縁側、裏口などの戸締まりや車庫の施錠状況、倉庫及び車両などの防犯対策についてチェックし注意喚起を行いました。

「町内に悪い人は、いないよ」、町内に悪い人はいなくても、鹿屋市に高速道路が開通し、遠くから来る窃盗団の暗躍も懸念されます。

外出時に限らず短時間自宅を離れる時も、カギ掛けを確実にし、トラクターなどの農耕器材にカギを付けたままにしないなど、一人ひとりが防犯意識を高め、みんなで犯罪を寄せ付けない地域づくりを推進しましょう。



(診断前の打合せ)



(各戸で防犯診断)

回覧

地域安全運動の一環として各地区でイベントを実施

鹿屋警察署管内では、秋の全国地域安全運動の一環として金融機関及びショッピングセンターなどで「うそ電話詐欺」、「交通事故防止」のチラシなどの配布を各地区地域安全モニター及び防犯ボランティア団体などと連携して実施しました。一向に減少しない「うそ電話詐欺」の被害に遭わないためチラシの配布だけでなく事例も紹介しながらの訴えに被害防止に役立ったと考えます。

(鹿兒島銀行寿支店)



(JA吾平)



(きたやま)



(きたやま)



(ファミリーマート鹿屋寿3丁目店)



鹿屋市でコンビニ強盗訓練を実施

鹿屋警察署では、鹿屋市において10月11日(木)にファミリーマート鹿屋寿3丁目店で、10月19日(金)にローソン鹿屋郷之原町店でそれぞれコンビニ強盗及び振り込め詐欺防止訓練が行われました。強盗訓練では、両店とも警察官扮する強盗犯人がカウンターを乗り越えレジのお金を要求する想定で店員は、強盗犯人の人相、身長などを覚え警察に通報する訓練を実施しました。

訓練後は、両店ともに田尻生活安全課長代理から訓練内容に対する評価、反省点などの講話があり、また、生活安全課中附巡査部長から振り込め詐欺防止についての講話があり、「コンビニは、振り込め詐欺防止の最後の砦です。コンビニで防げなければ、犯人にお金が渡ってしまいます。」との注意喚起がありました。

鹿屋市・垂水市では、6月から7月にかけてコンビニ強盗事件が4件発生しており、今回の訓練によって主要なコンビニに対し「強盗に対する訓練」が出来たと思います。しかし、今回の訓練だけで終わることなく定期的に訓練を実施していくことが大事だと考えます。

(ローソン鹿屋郷之原町店)



垂水市で海への車転落事故発生

10月16日(火)午前8時30分ころ、垂水市の垂水フェリー乗り場近くの岸壁で、車が海に転落するのを釣り人が目撃、直ぐに警察に連絡しました。運転者は、80代の男性で海水を飲んで危険な状態でしたが、間一髪、駆け付けた垂水幹部派出所の警察官2人が海に飛び込みリヤーカーガラスを割り助け出しました。その後、救急車で病院に搬送されましたが命には別条ありませんでした。

転落の原因は、ブレーキとアクセルを間違えて踏んだと考えられますが、近年、高齢者による交通事故が増加しています。身体的能力の低下、認知症などで車の運転に適さない事例が、多く報告されています。

大隅地方は、あまり公共交通機関が発達しておらず、どうしても車が必要で、免許がないと困る人が多いかと思いますが、運転に不安を感じたら、本人、家族を含めて運転免許証の返納を考えてはどうでしょうか?事故を起こしてからでは、遅すぎます。平成29年に鹿兒島県では、自主返納者が約5,000人を超えています。

鹿屋市で交通死亡事故発生

10月12日(金)、午後6時ころ、鹿屋市白崎町の市道で、乗用車が道路右側にある公園のフェンスを突き破り、木に衝突する交通事故が発生し、運転していた男性(57歳)が、約5時間後に亡くなる交通死亡事故が発生しました。

この事故により鹿屋警察署管内では、今年3件目(鹿屋市3人)の交通死亡事故となっています。

12月に入ると、一段と日没が早く、直ぐに暗くなり、事故の多発する時間帯が、帰宅時間と重なり一段と運転が緊張する時期となっています。

運転手の皆さんは、今まで以上に運転には注意を払い、歩行者の皆さんは、明るい色の服装や夜光反射材の着用に努め、道路横断時は中央付近で再度左側の安全確認をしましょう。

3(サン)ライト運動

- 夕暮れ時、早めのライト点灯で自車の存在を周りに知らせましょう。
 - 上向きライト点灯が基本です。
 - トンネル内ではライトを点灯しましょう。
- また、運転する時は、自分の健康状態を認識し、少しでも体調に不安を感じる時は、絶対に運転しないことを心掛けましょう。

★平成30年度年末年始の交通事故防止運動の実施★

平成30年12月10日(月)～平成31年1月10日(木)まで

- 1 スローガン: 「年末年始マナーアップで事故防止」
- 2 重点: (1) 早朝、夕暮れ、夜間における交通事故防止～「3(サン)ライト運動」の展開、「プラス1(ワン)運動」の展開と夜光反射材用品の着用の推進～
(2) 飲酒運転の根絶～「飲酒運転『8(やっ)せん』運動」の展開～
(3) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底～全席ベルト着用!!「します・させます運動」の展開～